開業が決定したら必ず押さえておきたいポイントを網羅！

クリニック開業 ハンドブック ― 実践編 ―

- ☑ 資金調達
- ☑ スタッフ採用
- ☑ Web集患施策
- ☑ 各種手続き
- ☑ 医療機器 選定～導入

本資料でわかること

クリニック開業を決意された医師のみなさま、ご開業おめでとうございます！

「開業を決め、土地は決めた！ …で、この後何をすればいいんだっけ？」となっていませんか？

この資料は、ステップ3～7の**各ステップで抑えるべきポイントを詳しく解説**　する完全ガイドです。
「もっと早く知りたかった …」と後悔しない開業 に向け、ぜひ本資料をお役立てください。

目次

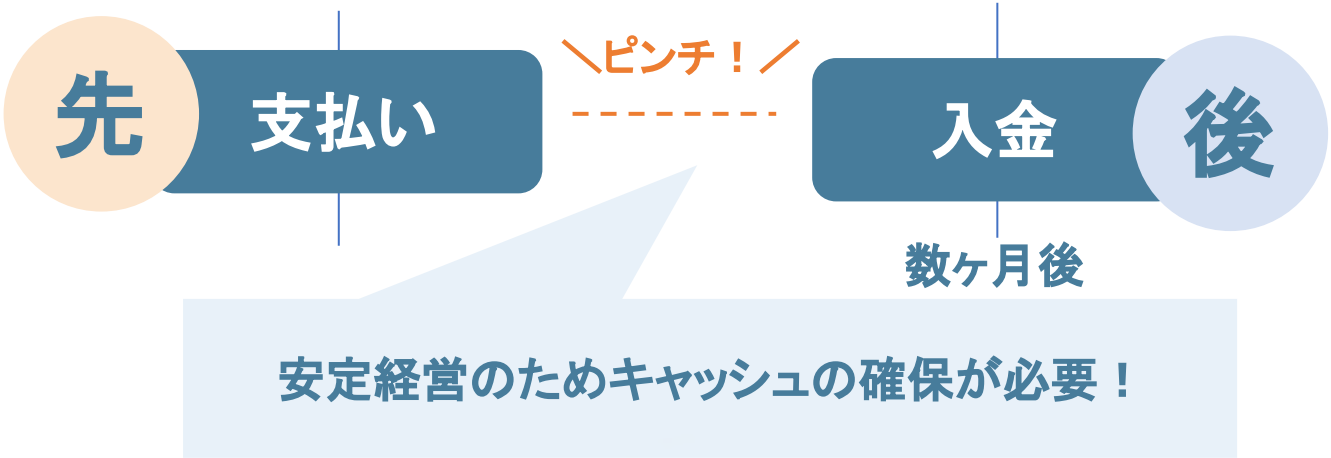
1. 資金調達のポイント
2. スタッフ採用のポイント
3. Web集患施策のポイント
4. 各種 手続きのポイント
5. 医療機器 選定～導入のポイント
6. クラウド型 PACS『LOOKREC』のご案内
7. ご利用料金・導入の流れ
8. 会社概要 -エムネス -

クリニック開業における

資金調達のポイント

ビジネスの収支ロジック

ビジネスの基本は、設備投資や人件費など支出が先行し、収入は後から入ってくるため一時的な資金不足が生じます。**安定した経営には月商の 3〜6ヶ月分のキャッシュを目安に用意する必要**があります。



医師が融資を受ける際のポイント

「日本政策金融公庫」「民間金融機関」「医師組合」「 WAM」など、**複数を組み合わせていつでも資金調達が可能な状態にしておくことが大事**　。なお、一次的な出費は抑えられる**リースは、金利が高く利息が取られるため、トータル支出額がかさみやすいので注意**　しましょう。また、医師は一般企業よりも調達方法が複数あり、工夫次第で大きな額を借りられることも。

日本政策
金融公庫

民間金融機関
（地銀・信金）

＋

医師特有の融資

医師信用組合

福祉医療機構
（WAM）

民間金融機関には「保証協会付融資」と「プロパー融資」のパターンがあり。
日本政策金融公庫は、保証協会を通さないので融資実行までの期間が短い特徴あり！

公庫・保証協会は初回の信頼関係が鍵！

独立後は長い目で複数回お金を借りるケースが発生するため、**今後スムーズに借りるために戦略的に金融機関の信用を得ておくと◎**。利息は「支払保険料」と捉え、複数の相談先をつくっておき、いざという時の支援の可能性を高めておきましょう。なお、確定申告後はお金を借りやすいタイミング！いい印象が得られるよう正しい決算書を作っておきましょう。

融資成功のPOINT

創業期

- □ 自己資金あり
- □ 同業種で経験あり
- □ 信用情報キズなし
- □ 他社との差別化ができている
- □ 必要な許認可は取得済み

2年目以降

- □ 確定申告済み
- □ 決算の内容が良い
- □ 通帳上でお金の流れが説明できる
- □ 他社との差別化ができている
- □ 強みがある

融資を受けるために準備する書類

- □ 借入申込書
- □ 事業計画書
- □ 創業計画書又は企業概要書
- □ 通帳（会社と個人）直近6ヵ月分
- □ 個人の確定申告書又は源泉徴収票 2年分
- □ 決算書　直近2期分
- □ 直近で支払った税金（法人税・事業税）の納付書
- □ 支払明細書（借入金がある場合）
- □ 不動産の賃貸借契約書（店舗・自宅分※
- □ 設備の見積書（設備投資がある場合）
- □ 営業許可書、資格または免許を証明するもの
- □ 運転免許証コピー（身分を証明するもの）
- □ 履歴事項全部証明書（法人のみ）
- □ 法人又は個人の印鑑証明書（融資確定後）
- □ 職務経歴書

開業医（個人事業）、一般社団法人、医療法人の融資の注意点

「一般社団法人の場合、2人以上での設立が必要」「医療法人は役員としても理事　3名が必要」「代表者以外の人物もチェックされる」ことを覚えておきましょう。

※店舗を仮押さえしている場合には、賃貸借契約書ではなく借りる予定の不動産の契約条件がわかる書類

資金繰りを悪化させないためのポイント

資金繰りを悪化させないためには、手元資金を厚くする必要があります。

ポイント1
借りられるタイミングでMAXまで借りておく

ポイント2
資金繰りの改善策を複数理解しておく

必要なときにすぐに資金調達ができるよう、金融機関に信用貯金を貯められるだけでなく、前もって借りておくことで**キャッシュリッチな状況**に。

キャッシュリッチな状況は**精神的安定につながり経営判断ミスが減り**、**不測の事態への対応が可能となり倒産リスクを軽減**できます。

クリニック開業における

スタッフ採用のポイント

面接は情報収集の場！重視すべき3つのポイント

開業時はオープニングスタッフの採用が必須となります。しかし、日本の労働法制は終身雇用が前提であり、**万が一合わない方を採用してしまっても解雇は極めて不自由**　です。したがって**面接の段階でしっかりと情報収集をすることが非常に重要**　です。
面接時に重視すべき3つのポイントは以下の通りです。

POINT 1
空白期間

履歴書の職歴間の空白期間がないかを必ずチェック。3ヶ月～1年間程のブランクがある場合、メンタル不全に陥られた可能性が高いので理由を確認しておきましょう。

POINT 2
退職理由

「自己都合」だけでなく、「院長先生やスタッフと揉めた」などトラブルになりそうな理由ではなかったか、具体的に聞き出しましょう。

POINT 3
採用基準を明確に伝える

こちら側が求める人材像や採用したくない人物像の基準を明確に伝え「Yes」の回答を得ておくこと、それを記録に残しておきましょう。

聞きづらいけど重要！既往歴の確認と注意点

既往歴の確認は聞きづらいですが、万が一、業務上賠償請求が発生する事故が起きた場合「持病があることを知りませんでした」は通用しません。**業務に必要な範囲内、かつ法律に反しない限りは、健康状態の事前調査をすることは違法にはなりません**　。以下のポイントを押さえて、既往歴の申告項目は設けるようにしましょう。

POINT 1
確認タイミング

面接時にいきなり既往歴を聞かれると相手も引いてしまいます。既往歴を聞くのは、**内定後から勤務開始前までの間**にしましょう。

POINT 2
確認の範囲

既往歴の確認は**過去3年間の病歴が基本ルール**。入院の有無や治療継続の有無、現在治療中の病名、投薬名、病院などは確認できます。

POINT 3
情報管理の方法

既往歴は要配慮個人情報に該当します。収集後は、データ管理の場合は**パスワード設定**、紙管理の場合は**鍵付きキャビネットに保管**しましょう。

採用トラブルに効く！記録と書類のポイント

POINT 1

論より証拠！面接で得た情報は記録を残す

面接で得た情報は、のちの労務管理に非常に役立つので、必ず記録に残しましょう。
労働法は証拠を一つでも多く残した方が有利なうえ、経歴詐称の証拠にもなります。
ただし録音は相手の同意が必要となるため、紙での記録がおすすめです。

POINT 2

約束事を明記！最重要書類は「雇用契約書」と「就業規則」

面接時の約束事は、雇用契約書に明記し、個別合意・署名捺印を取ります。
万が一裁判になった場合もこれらに書かれている内容は重視されます。

クリニック開業を成功させるためには、スタッフ採用における法律実務の理解が不可欠。
適切な手続きと記録保持で、将来のトラブルを未然に防ぎましょう。

クリニック開業における

Web集患施策のポイント

クリニック集患の鍵は Web戦略にあり！

インターネット時代において、**クリニックの集患成功は Web戦略に大きく左右** されます。
単にホームページを作るだけでは不十分であり、効果的な SEO・MEO対策が必要不可欠！

SEOとは？

SEO（Search Engine Optimization）とは、**検索エンジンの結果ページで上位表示を目指す施策**です。ホームページを作っただけではみてもらうことが難しく、検索結果で上位表示されるための工夫が必要です。

MEOとは？

MEO（Map Engine Optimization）とは、**Googleマップでの検索結果上位表示を目指す施策**です。「地域名＋診療科目」の検索で表示される地図検索結果の上位3位に入ることが重要です。

SEOもMEOもどちらにも共通している成功の鍵は、Googleのポリシー「ユーザーに焦点を絞れば、他のものはみな後からついてくる」に従い、ユーザーが求めている情報を提供したり、ユーザー満足度を高めることです。

効果的なSEOコンテンツ作成のポイント

効果的なSEOコンテンツを作成するには、**ユーザーが何を求めているかを把握することが重要**です。例えば「インフルエンザ＋待機期間」というキーワードであれば、そのキーワード検索した人のニーズに応える記事を作成します。また、**売上に直結するキーワードを優先的に対策することで、効率的な集患につなげることができます**　。

POINT 1
一つのテーマを極める

情報が溢れている今の世の中において、広く浅く書かれたコンテンツをGoogleは良しとしていません。**特定のテーマに特化した深い情報発信**を心掛けましょう。

POINT 2
キーワード調査を徹底

キーワードツールを使い、まずは**どのようなワードで検索されているかをあぶり出し**ます。実際にそのワードで検索し、上位表示されている記事も参考にしましょう。

POINT 3
ユーザーニーズに応える

ユーザーの満足度を高めるには、**疑問や不安の解消につながる情報発信**が必要です。自分が書きたいものではなく、ユーザーが読みたいものを書くようにしましょう。

地域に根差したSEO戦略

POINT 1

地域名を活用したSEOを意識！

クリニックの場合、「地域名＋診療科目」のキーワードで上位表示されることが集患に直結します。トップページやサービスページのタイトルに **地域名を適切に配置することで、地域検索での表示確率が高まります** 。

POINT 2

ドメイン戦略の重要性

一つのドメインを長期間使用することでドメインパワーが蓄積 され、検索上位に優位に働きます。特に多店舗展開する場合は、新しいドメインを取得するよりも、既存ドメインのサブドメインとして追加する方が新規出店時も集患を効率的に行えます。

記事内で地域名や、上位表示を狙いたい **特定のキーワードを過剰に使用しても効果はありません** 。あくまで適切な配置になるよう心掛けましょう。

MEO対策とクチコミ管理の重要性

MEO対策はSEO対策に比べるとできることが限られています。基本的にマップで発信できる情報は、 **自分で発信する情報** と**ユーザーが発信する情報** の二つしかないので、自分で発信できる情報は可能な限り全部設定しておきましょう。

Googleマイプロフィールの最適化

店舗情報・営業時間・写真など、Googleマイプロフィールで設定できる情報はすべて入力しましょう。ユーザーが比較検討しやすい情報を充実させることが上位表示につながります。

口コミの収集と活用

患者さんからの良い口コミは、MEO対策において非常に重要な要素です。満足された患者さんには積極的に口コミ投稿を依頼し、資産として蓄積しましょう。

口コミへの適切な対応

投稿された口コミに丁寧に返信し、クリニックの姿勢や対応力をアピールしましょう。否定的な口コミにも誠実に対応することで、潜在患者に好印象を与えられます。

評価の分析と改善

口コミや評価を定期的に分析し、患者さんの声を真摯に受け止め、クリニック運営やサービス改善に繋げましょう評価の向上と集患増加を実現できます。

クリニック開業における

各種 手続きのポイント

要確認！開業手続きでよくある失敗

開業前はどうしても忙しくケアレスミスも発生しやすくなるため、予め**開業から逆算し各申請の期限を明確にすることが重要** です。開業手続きでよくある失敗は以下の通りです。

よくある失敗 1
書類不備・提出漏れ

平面図の基準不適合や添付書類の欠落により、開業が遅延するケースや、診療報酬が得られなくなるケースも。新生児に必要な書類もあわせて事前に確認しておきましょう。

よくある失敗 2
申請期限の見落とし

例えば、クリニック開業に必要不可欠な保険指定医療機関申請は月1回のみなど届け出の期限があることも。期限を逃すことで開業が遅れるので注意しましょう。

よくある失敗 3
事前相談の不足

保健所・消防署への事前相談なしに着工すると、後から大規模な修正工事が必要になることも。事前相談が必要なケースの有無を予め確認しておきましょう。

【提出先別】開業に必要な申請書類

保健所への申請書類

- **診療所開設届**（以下の提出書類が必要）
  - 管理者の臨床研修等修了登録証の写し及び免許証の写し
  - 管理者の職歴書
  - 診療に従事する医師の臨床研修等修了登録証の写し及び免許証の写し
  - 業務に従事する助産師の免許証の写し
  - 土地及び建物の登記事項証明書
  - 土地又は建物の賃貸借契約書の写し（賃借する場合のみ）
  - 敷地の平面図
  - 敷地周囲の見取図
  - 建物の平面図
  - エックス線診療室放射線防護図
  - 案内図
  - 診療に従事する医療従事者の免許証の写し
- **麻薬施用者免許申請**（必要に応じて）
- **難病指定医療機関申請**（必要に応じて）

診療所開設届は 開設から10日以内 に届出が必要です。不備で差し戻されないように注意！

【提出先別】開業に必要な申請書類

地方厚生局への申請書類

- **保険指定医療機関申請**（付随して提出書類が必要）
- **オンライン資格確認**
- **施設基準**
- **生活保護指定医療機関申請**
- **労災保険指定医療機関申請**

消防署

・事前相談
・使用開始届
・設置届
・消防検査

税務署

・開業届
・青色事業専従者給与に関する届出書の提出

都道府県税事務局

・個人事業税の事業開始等申告書

公共職業安定所

・雇用保険適用事務所設置届の提出

保険指定医療機関申請は　月1回のみ。管轄や月によって提出期限が異なるので注意！

クリニック開業における

医療機器 選定～導入のポイント

電子カルテの導入は必須！クラウド製品のメリットとは？

政府は**2030年1月までに全医療機関での電子カルテ導入が目標**　に掲げられており、今や何科であっても**開業時の電子カルテはマスト**　の医療機器です。**新規開業クリニックの　7割がクラウド型**　の電子カルテを選択しています。クラウド製品のメリットは主に以下の　4つが挙げられます。

メリット1
どこでも使える

インターネット環境があれば、院内外問わず自宅や往診先でも活用可！

メリット2
自由に使える

OSや機器の制限なく、お好みの利用環境で使えます。

メリット3
安心・安全

データセンターかつプロが　情報を管理！災害やウイルス対策としても万全です。

メリット4
常に最新

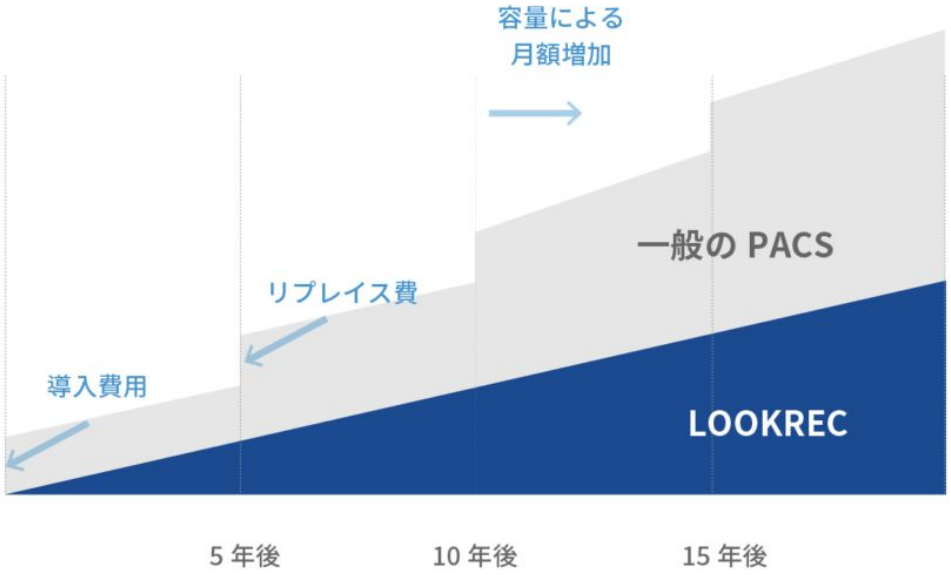
データ更新はメーカー対応。診療報酬改定などの更新も自動で行われます。

医療機器をクラウド製品で揃えるメリット

電子カルテをクラウド型にするなら、他の医療機器も**クラウド型で揃えるのがおすすめ**　！

同一パソコン内にシステムを同居させることで、**操作性の向上** や**業務効率化** に繋がります。（例：PACSと電子カルテをクラウド製品で揃えた場合、電子カルテや紹介状に画像を簡単に貼り付けられる等）

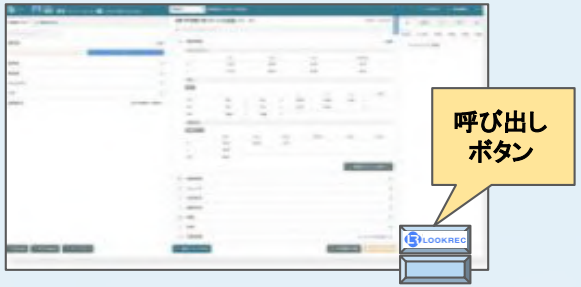
また、一般的にリプレイス費用が不要なクラウド製品は、初期導入費が抑えられる傾向にあるだけでなく、**長く使い続けるほど大幅なコスト削減が実現可能** になります！



クラウド型 PACS
『LOOKERC』のご案内

導入費／更新費0円！※
LOOKRECとはクリニックに最適なDICOMデータプラットフォーム

MWM連携で電子カルテから
画像呼び出し可能！



- ✔ **現役医師が開発** ！使いやすさに定評あり
- ✔ **インターネットと Googleアカウント** が
  あればすぐに利用可
- ✔ **クラウド上に画像保存** が可能
- ✔ **遠隔読影の依頼** も可能

医療機器販売名：ルックレック
医療機器認証番号： 227AGBZX00096000

※導入時に訪問を伴う対応が必要な場合、別途費用が発生する場合がございます。

クリニック開業時の PACSは「クラウド型」がおすすめ！

LOOKRECは業界唯一のフルクラウド型！

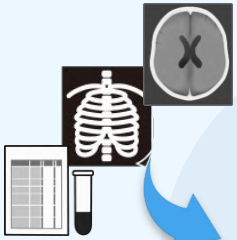
	開業医向け! フルクラウド型PACS LOOKREC	中小病院向け! クラウド型PACS	大病院向け! オンプレミス型PACS
導入の手軽さ	○ パソコンとネットがあればOK! 院内にサーバー設置の必要なし	△ 専用機器を院内に設置する必要あり	× 大型サーバーを購入して設置工事からスタート
初期費用	○ 0円から始められる! 開業資金を圧迫しない	△ 数十万の専用機器代が必要な場合もある	× 数百万規模の投資が必要なケースが多い
使い始めるまでの期間	○ 最短3日でスタート可能!	△ 専用機器の設置・調整で数週間〜数か月	× 工事や調整で数か月以上
院外との連携	○ クラウド上で簡単に画像共有。非常勤医・専門医とも即連携可能!	○ クライアント証明書とID・パスワードを使って院外連携が可能なものも	× CD-ROMにして郵送するなど、昔ながらのやり方が多い
カスタマイズ性	△ ビューワー画面は一部カスタマイズ可能	△ ビューワー画面は一部カスタマイズ可能	○ ニーズに応じて自由にカスタマイズ可能
耐災害性	○ 外部センター管理でデータ保護されやすい	○ 外部センター管理でデータ保護されやすい	× データ消失・システム停止のリスクあり

LOOKRECの基本4機能

医療機器販売名：ルックレック
医療機器認証番号：227AGBZX00096000

ためる

○ 検査画像
（DICOM:CT・MR・CR… 病理）



記録する

○ レポートシステム
レポートデータ
（放射線・病理）
（胸部・胃部健診）

医療支援クラウドサービス LOOKREC ルックレック

見る

○ 画像ビューワ

検査データ　診療データ

共有する

○ 検査データ共有

・画像配信　・コンサル機能　・データ連携（AI・分析）

LOOKRECの嬉しい5つのポイント

クラウドの特性を活かしたLOOKRECだからこそ、**費用削減・運用負荷の軽減**、時間や場所に縛られない**新しい使い方**が拡がっています！

POINT 1

初期導入費用が低コスト！※

リプレイスも不要で手間もコストも省けます

POINT 2

クラウドだからこそ**ストレージ容量**の心配は不要！

バックアップも自動対応で端末故障時も診療が止まりません

POINT 3

Google Cloud Platformを採用しセキュリティ対策もバッチリ！

最新状態を保て、データ漏洩・ランサムウェアのリスクを抑制できます

POINT 4

医師が企画開発したビューアで直感的に使いやすい！

オプションで**3Dビューア**もご用意してます

POINT 5

地域医療連携・救急や在宅の現場、**遠隔読影の依頼**など拡がる活用シーン！

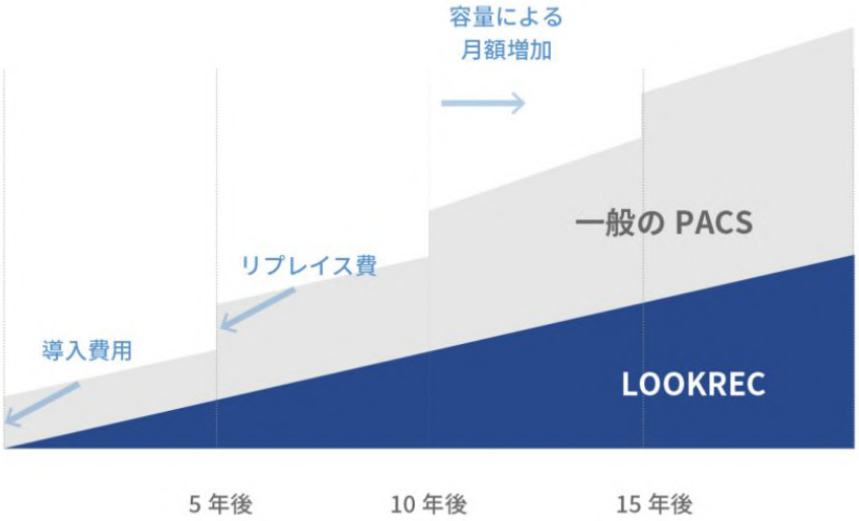
医師間のコンサル連携もチャット形式でラクラク可能に

※導入時に訪問を伴う対応が必要な場合、別途費用が発生する場合がございます。

LOOKRECならコスト削減＆運用負荷の軽減が叶います

初期導入費用が低コスト（※）＆リプレイス（更新）費用なし

トータルで大きなコストメリットを見込めるうえ、更新の手間も省けます



クラウドだからこそ！ストレージ容量の心配は不要＆端末故障時も安心

バックアップも自動で対応！サーバ増設の必要やデータ消失のリスクもありません

端末故障による交換も容易で診療を止める必要がありません

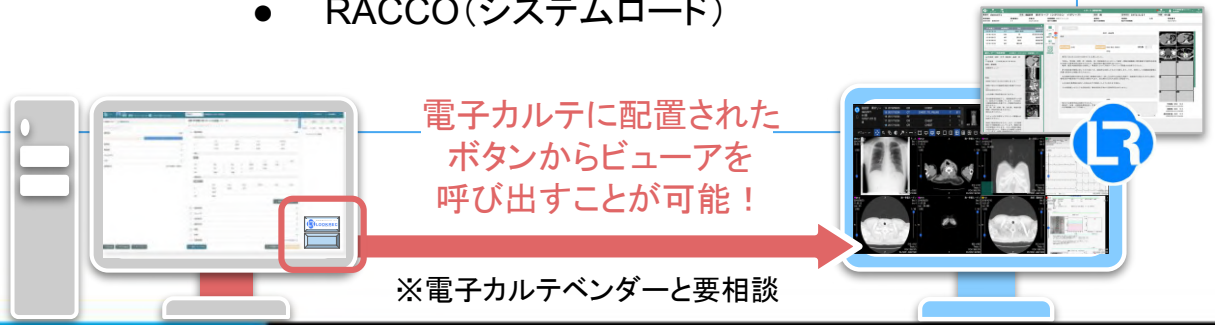
※導入時に訪問を伴う対応が必要な場合、別途費用が発生する場合がございます。

各社電子カルテと連携！最短ワンクリックで画像呼び出し可

検査装置に入力する患者属性情報がMWMを通し、電子カルテとの連携が可能！各カルテ内の患者ページに設置したボタンからLOOKRECのビューアが立ち上がります。

主な連携実績（下記は動作確認済み）

- M3 Digikar（エムスリーデジカル）
- Medicom-HRf（ウィーメックス）
- CLIUS（Donuts）
- BrainBoxVⅢ（ユヤマ）
- Qualis（BML）
- ヘンリー（ヘンリー）
- CLINICS（メドレー）
- MAPs for CLINIC（EMシステムズ）
- モバカルネット（NTTデバイステクノ）
- OWEL（セコム）
- RACCO（システムロード）



※呼び出し方法は電子カルテにより異なります　※電子カルテ側での作業費用については貴院にてご確認をお願いいたします

常に最新状態を保ちリスクを抑制！安心安全なセキュリティ

医療機器販売名：ルックレック
医療機器認証番号： 227AGBZX00096000

データセンターのセキュリティ対策

・GoogleCloudPlatformを採用。
・セキュリティ技術／専任チームによる
不正アクセス等からの防御。
・データは冗長化および暗号化され保存。
・GoogleCloudは各監査に対応済み。
SSAE16/ISAE3402Type Ⅱ (SOC1/SOC2/SOC3),
ISO27001 , ISO27017 , ISO27018
・HIPAA準拠

不正ログイン対策

・LOOKRECへのログインは、Gmailと同じ
Google認証基盤を用い認証機能を強化。
・ワンタイムパスワード等の**Google二段階認証機能**によるアクセス認証も可能。

データアクセス権限制御

・**アクセス権限があるユーザのみ**
LOOKRECへログインが可能。
・**ユーザ単位での参照／編集権限設定**可
・**ログイン後の追跡管理実施**

通信内容の盗聴、改ざん対策

・データはSSL/TLS技術で暗号化通信
されます。

エムネスのエンジニアリング本部体制

・国際規格に基づくISMSクラウドセキュリティ認証を取得しました（2021年5月）

クリニックでの活用

クリニックでの活用イメージ

医療機器販売名：ルックレック
医療機器認証番号：227AGBZX00096000

受付 → 診察 → 画像検査 → 検査説明 → 会計

画像検査

一般撮影検査

超音波検査

CT/MRI検査

※MWM連携設定すれば、電子カルテから出力される患者情報をモダリティ装置から読める形式に変換し、画像検査時に患者選択が行えます。

① 撮影した検査画像をクラウドへ保存（ためる）

②撮影した検査画像を診察室のPCで表示（みる）

※電子カルテと連携も可

医療支援クラウドサービス LOOKREC ルックレック

クリニックでの導入事例

その他の導入事例はこちらでチェック▶

医療法人晃徳会
横山医院 様

クリニック
整形外科・リハビリテーション科
クラウドPACS

✔ 導入背景
オンプレミス型PACSは保守や更新の費用などが高いことと、CD-ROMでの画像管理だと過去画像を見たい時にすぐに見れず非効率だった

✔ 導入の決め手
サブスク型のため、価格設定が明瞭で低価格だったから

✔ 導入後の効果
クラークさんや看護師さんの仕事がかなり減少したことが実感として、とても大きい

松戸脳神経外科Dr's クリニック様

クリニック
脳神経外科
クラウドPACS・院外読影プラットフォーム

✔ 導入背景
開業にあたり、クラウド型電子カルテと連携して使えるクラウド型のPACSを探していた

✔ 導入の決め手
完全クラウド型はエムネスだけだった。オンプレ型で全て手元で保管しているより、ダウンするリスクは少ないと思ったため

✔ 導入後の効果
病診連携での利用もとてもうまくいっている。離れた場所でも同じ画面を共有しながら相談できてとてもいい

クリニックでの導入事例

その他の導入事例はこちらでチェック▶

松戸常盤平おなかと胃大腸カメラと内科のクリニック 様

クリニック
消化器内科
クラウドPACS

✔ 導入背景

クリニックを開業にあたり、クラウドの電子カルテと相性の良いクラウド型のPACSを探していて紹介された

✔ 導入の決め手

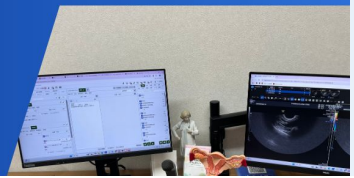
知り合いの先生から色々お話をお伺いしたり、見させてもらった時に一番使いやすそうだった

✔ 導入後の効果

院内の画像は全てLOOKRECに保存して、電子カルテから読んでいる。容量無制限でパーッと出せて満足

みどりのレディースクリニック 様

クリニック
産科婦人科
クラウドPACS



✔ 導入背景

限られた予算内で費用対効果の高いシステムを求めていた

✔ 導入の決め手

他社と比較して初期費用・運用コストが断トツで抑えられる&クラウド型でありながら、画像の時系列管理や操作性がシンプルで、現場での使用に適していた

✔ 導入後の効果

日々のエコー画像を自動で時系列管理でき、必要なときにすぐ取り出して患者さんと一緒に確認でき、診療の質と効率が大きく向上した

ご利用料金・導入の流れ

クリニックでの LOOKREC月額ご利用料金 ※2026/01時点

ストレージプラン

モダリティ接続の
制限はありません

1TBまで 19,500円／月	2TBまで 26,000円／月	3TBまで 39,000円／月
4TBまで 52,000円／月	5TBまで 65,000円／月	以降1TBごと ＋13,000円／月

モダリティプラン

月額固定の料金プラン
保存容量無制限

※モダリティがない場合やデータ移行がある場合等は当プラン対象外

CT／MRI 1台につき

~~30,000円／月~~
19,500円／月

CR／US／ES 1台につき

~~20,000円／月~~
13,000円／月 ※Cアームは 15,000円

ECG／BMD 1台につき

~~10,000円／月~~
6,500円／月

※どちらのプランも **年払いの場合、月額 ×11ヶ月料金** で1年間サービスをご利用いただけます。

※導入時に訪問を伴う対応が必要な場合、別途費用が発生する場合がございます。

オプション機能 ※2026/01時点

MWM連携

検査装置に入力する患者属性情報がMWMを通し、**電子カルテとの連携が可能**になります！
インターネット環境さえあれば連携可能です。

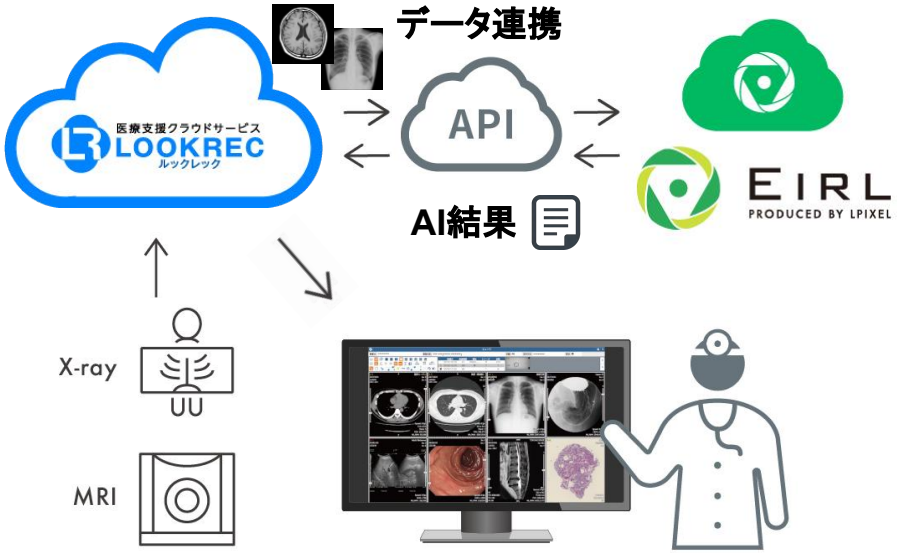
3Dビューア

特別なソフトやワークステーションがなくても動作する3Dビューア。
直感的に病変や位置情報を捉えやすく、患者への説明もスムーズに！

遠隔画像診断機能（コンサル機能）

患者名を匿名化し、メール・チャットで他科の先生へのコンサル依頼が可能。エムネスの遠隔読影をスポット依頼することも可能です。

LOOKRECはエルピクセル社が提供する
画像診断支援 AI「EIRL」をオプション機能として利用可！



医療機器販売名：ルックレック　　医療機器認証番号：227AGBZX00096000

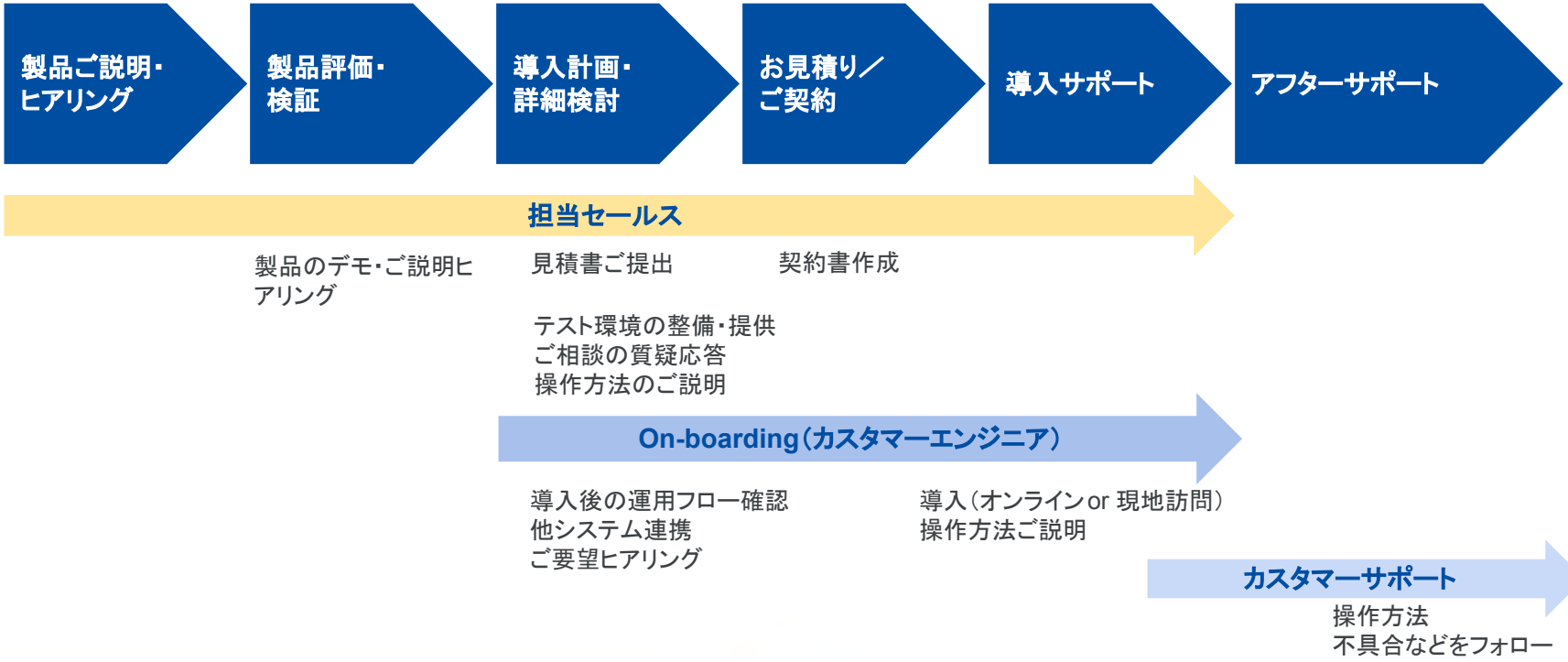
LOOKRECとEIRLをAPI連携することで、撮影された医用画像データをシームレス、かつリアルタイムで画像診断支援 AIを活用可能！

AIのサポートにより医師や技師の業務負担の軽減や診断精度の向上が期待できます 。

月額費用は個別にお見積もりいたします。
お気軽にお問い合わせください。

41

導入の流れ ～Customer Engagement Process～



お気軽にお問い合わせください

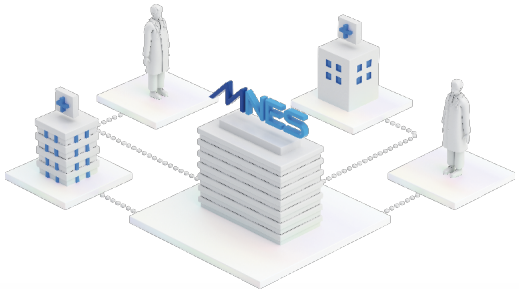
まずは無料でお試し

こちらのトライアルお申込みフォームより、必要事項をご記入後送信ください。
LOOKRECのお試しアカウントが発行され 1ヶ月間、無料でお試しいただけます。

お問い合わせ

お見積もりや、ご利用条件などお気軽にお問い合わせください。
担当者より折り返しご連絡させていただきます。

メール：marketing@mnes.org



会社概要 - エムネス -

ミッション＆事業紹介

MISSION

身体の状況をありのままに正確にリアルタイムに伝え世界中の医師や
医療従事者が連携して、患者のために理想の医療が提供できるようにすること

Medical
遠隔画像診断グループ

放射線診断専門医　常勤約10名
その他専門医　非常勤医約70名

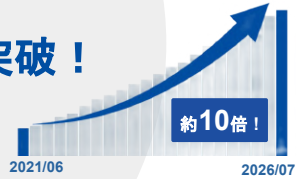
北村 直幸
1993年広島大学医学部卒業、
放射線診断専門医。
2000年に遠隔画像診断センター
「エムネス」設立、
「霞クリニック」院長を兼務。

×

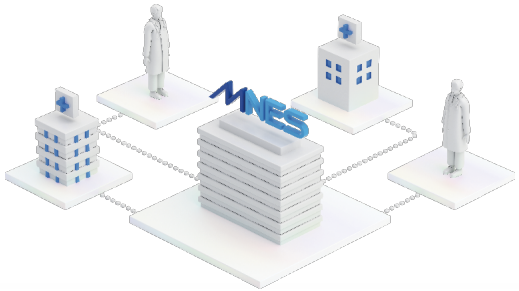
医療支援クラウドサービス LOOKREC ルックレック

Technology
医療支援クラウドサービス

LOOKREC
導入施設数 ※2026年07月現在
2,000件突破！



阿部 伸一
Google のクラウド事業において
日本法人の代表を9年間
務めたのち2020年4月に
エムネスの代表取締役に就任。

会社概要

会社名	株式会社エムネス
所在地	広島オフィス（本店所在地）/ 広島画像診断センター 〒734-0023　広島県広島市南区東雲本町 1-2-27 東京オフィス 〒105-7508　東京都港区海岸 1-7-1　東京ポートシティ竹芝オフィスタワー　8F
設立	2000年10月10日
代表者名	代表取締役社長　阿部　伸一
事業内容	医療支援クラウドサービス「 LOOKREC」 独立放射線科医/独立病理医開業支援 遠隔画像診断サービス、遠隔病理診断サービス CT/MRI撮影技術指導、医用画像機器導入コンサルティング 医療機器販売/貸与